



2022年5月13日

各位

SB Technology

会社名 SBテクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 阿多親市
 (コード番号 4726 東証プライム)
 問合せ先 取締役 常務執行役員 CFO 岡崎 正明
 (TEL 03-6892-3063)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、2022年6月20日開催予定の第34期定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 2022年3月期の期末配当について

(1) 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年1月27日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	30円00銭	同左	25円00銭
配当金総額	607百万円	—	505百万円
効力発生日	2022年6月21日	—	2021年6月22日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※配当金総額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 剰余金の配当の理由

当社は、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つと位置付けており、企業体質の強化を図りながら、持続的な企業価値の向上に努めております。株主の皆様への利益の還元策としては、配当による成果の配分を基本に考え、毎期の連結業績、投資計画、手元資金の状況等を総合的に勘案しながら、安定的かつ継続的に配当を実施する方針です。また、当社は、中間配当および期末配当の年2回の剰余金の配当を実施する方針です。

当期の連結業績におきましては、2022年1月27日公表の通期業績予想を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益が前年比49.5%増の3,630百万円を達成しました。つきましては、当期末の配当金は2022年1月27日に公表いたしました配当予想の修正(増配)のとおり、1株当たり普通配当30円といたします。

第2四半期末におきまして、1株当たり20円の中間配当を実施しておりますので、これにより、当期の年間配当は50円となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	20円00銭	30円00銭	50円00銭
前期実績(2021年3月期)	15円00銭	25円00銭	40円00銭

以上